

媒体名

Diet & Beauty

掲載日

2010年2月15日

タイトル

「化粧品原料」特集

AC-11、遺伝子修復効果で再注目

㈱ニュートリション・アクト（東京都港区、03-5475-7313）は、南米のハーブ・キャツクロー樹皮から新規成分を抽出した原料「AC-11」を展開している。

AC-11は、損傷したDNAの修復促進、紅斑抑制効果、美白効果などが期待できる機能性成分。化粧品だけでなく食品にも配合可能で、内外美容をコンセプトとして高機能製品への豊富な採用実績を持つ。

最近では女性誌でも“遺伝子コスメ”というキーワードが話題になっており、紫外線などでダメージを受け損傷したDNAを正常に修復することで、美白など様々なアンチエイジング効果が期待できる成分として注目を浴びている。

エビデンスとしては、ヒト皮膚組織三次元モデルにAC-11を添加し、紫外

線による皮膚細胞のDNA損傷と細胞の壊死に対する抑制効果について行った研究を発表している。

この研究の結果では、紫外線照射によってDNAの損傷レベルはAC-11の有無によって変化がなかったが、24時間後には損傷した細胞が大幅に減少した。さらに、壊死した細胞はAC-11の添加によって95%抑制された。

細胞の壊死を95%抑制

